

**2014年度（2015年3月期）
第3四半期 決算説明会**

2015年1月30日
セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

■ 2014年度業績開示について

2014年度からIFRSによる業績を開示

(実績ならびに予想数値はIFRS)

比較対象となる2013年度実績値もIFRSに置き換えて表示

※ 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

1) 2014年度 第3四半期決算

2) 2014年度 業績予想

決算ハイライト (9ヶ月累計)

		2013年度		2014年度			
		累計	%	累計	%	増減額	増減率
(億円)							
売上収益		7,551	-	8,148	-	+596	+7.9%
事業利益		765	10.1%	854	10.5%	+88	+11.6%
営業利益		705	9.3%	1,106	13.6%	+401	+56.9%
税引前 四半期利益		704	9.3%	1,126	13.8%	+421	+59.8%
四半期利益		427	5.7%	906	11.1%	+478	+112.0%
EPS		237.93 円		505.77 円			
換算 レート	USD	99.39 円		106.87 円			
	EUR	132.23 円		140.30 円			

決算ハイライト（第3四半期決算）

		2013年度		2014年度			
		3Q実績	%	3Q実績	%	増減額	増減率
(億円)							
売上収益		2,838	-	3,019	-	+181	+6.4%
事業利益		430	15.2%	345	11.4%	-84	-19.7%
営業利益		401	14.1%	320	10.6%	-80	-20.0%
税引前 四半期利益		409	14.4%	320	10.6%	-89	-21.9%
四半期利益		228	8.0%	249	8.3%	+20	+9.1%
EPS		127.00 円		139.13 円			
換算 レート	USD	100.46 円		114.54 円			
	EUR	136.69 円		143.07 円			

第3四半期 業績のポイント(社内計画比)

- SE15後期 新中期経営計画は着実に進展
- 円安の影響などにより売上収益は上回るも、情報関連機器セグメントの利益減により事業利益は下回る

情報関連機器セグメント

インクジェットプリンター

- インクカートリッジモデル本体数量は、日本市場の縮小および先進国の価格競争激化により 減少
- 消耗品、大容量インクタンクモデル、商業プリンターは、ほぼ計画線
- 円安に伴う本体の製造コスト上昇
- 第4四半期の拡販などのため、本体の一時的な製造出荷台数増



第3四半期 業績のポイント(社内計画比)

情報関連機器セグメント

ビジネスシステム

- SIDMは欧州新興国が低調、POS関連製品は一部客先が受注減ほか

ビジュアルコミュニケーション

- プロジェクターは、エントリー機が好調に推移し
販売数量で四半期記録を再更新



デバイス精密機器セグメント

マイクロデバイス

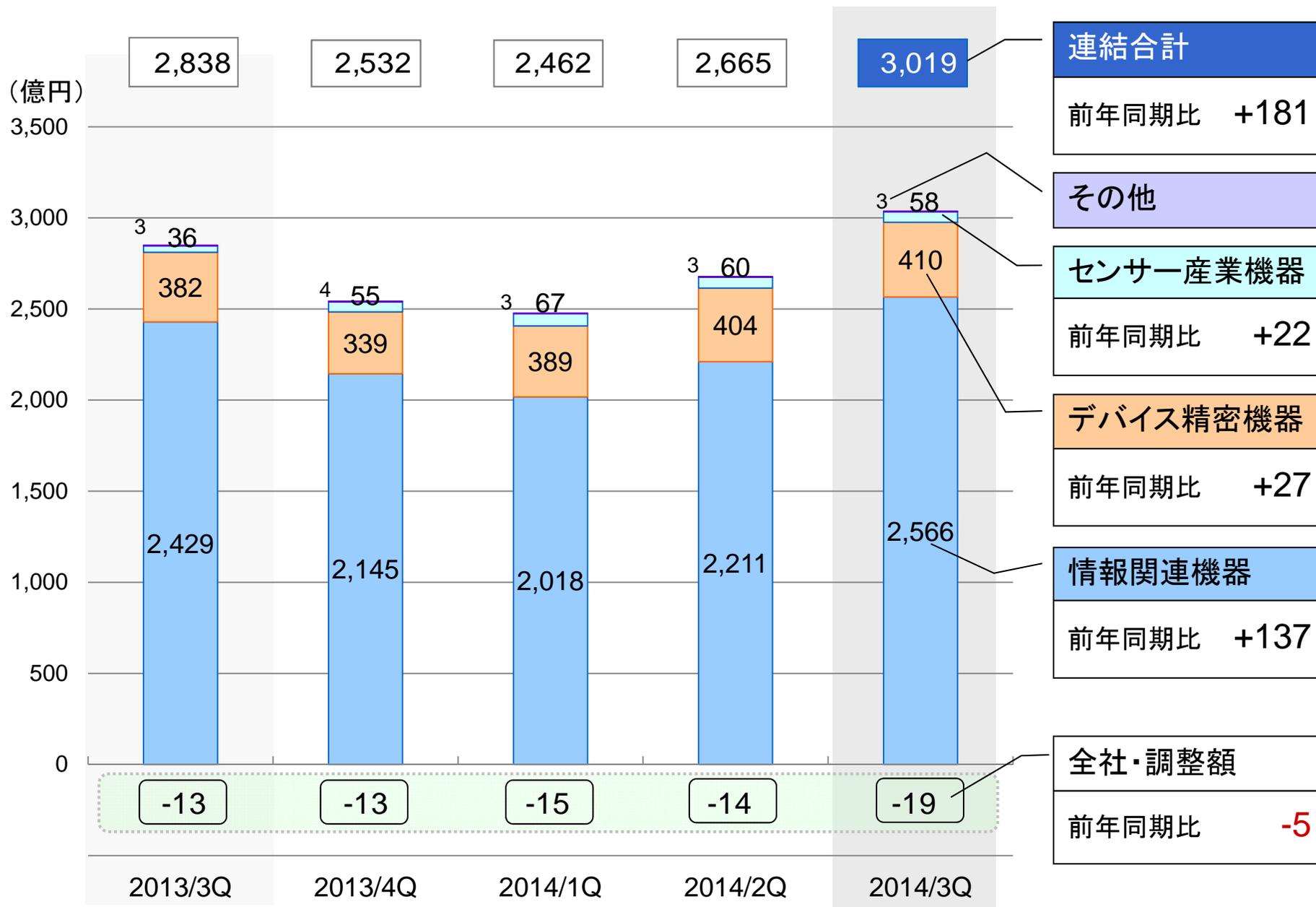
- 水晶における民生向け需要の減少、半導体は計画線

プレジジョンプロダクツ

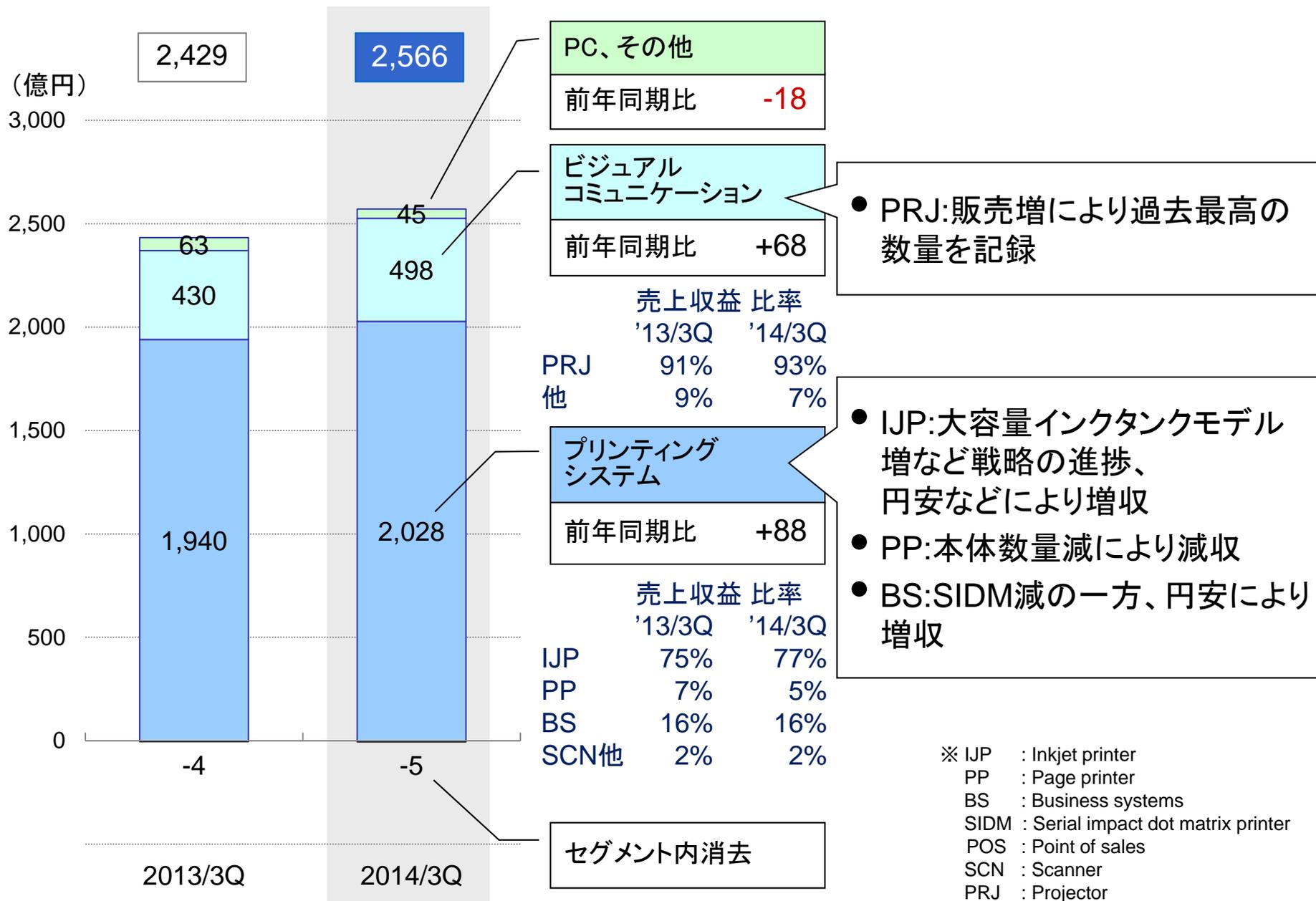
- ウォッチはブランドの高付加価値モデルを中心に好調



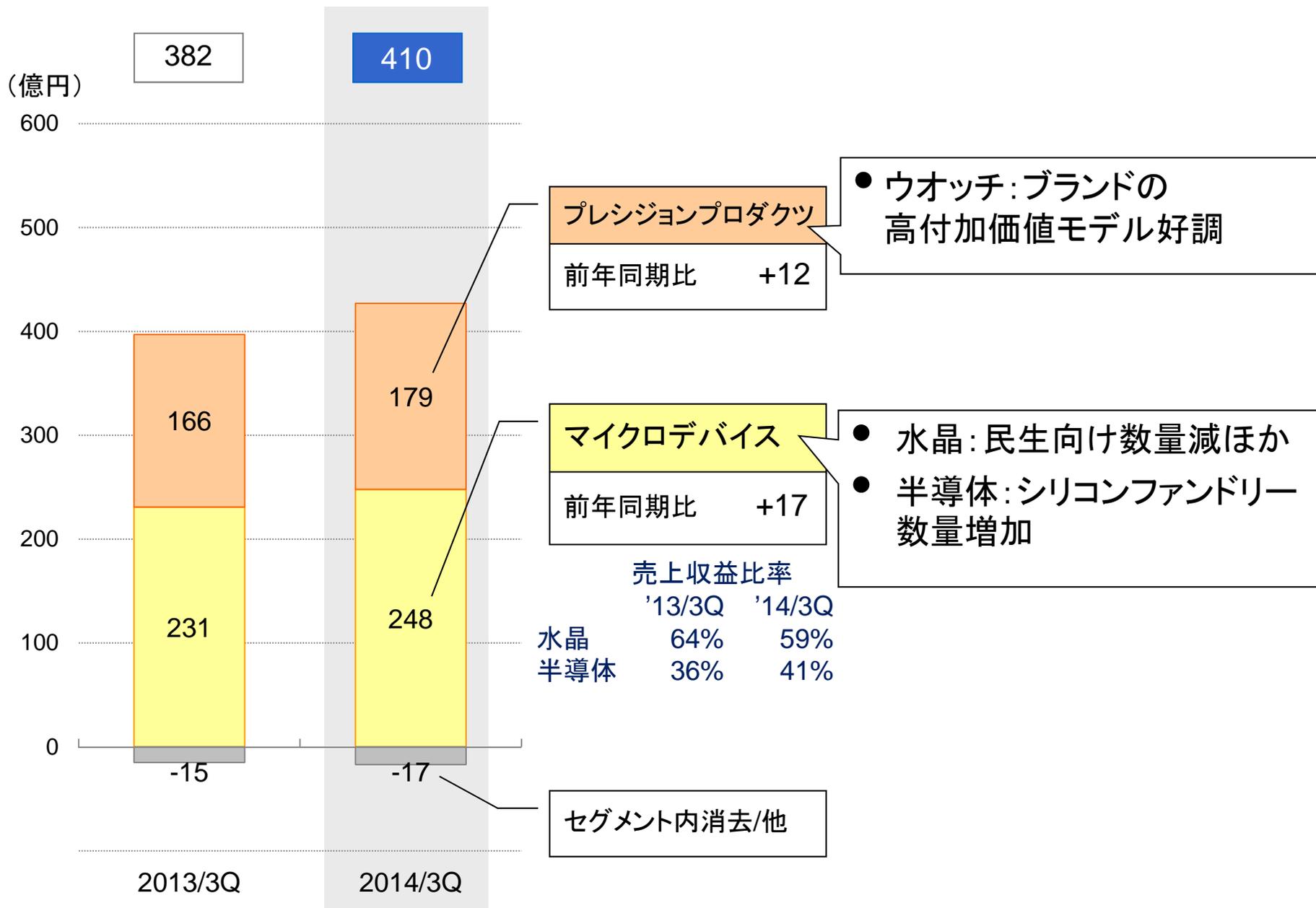
四半期売上収益推移 ▶ 事業セグメント別



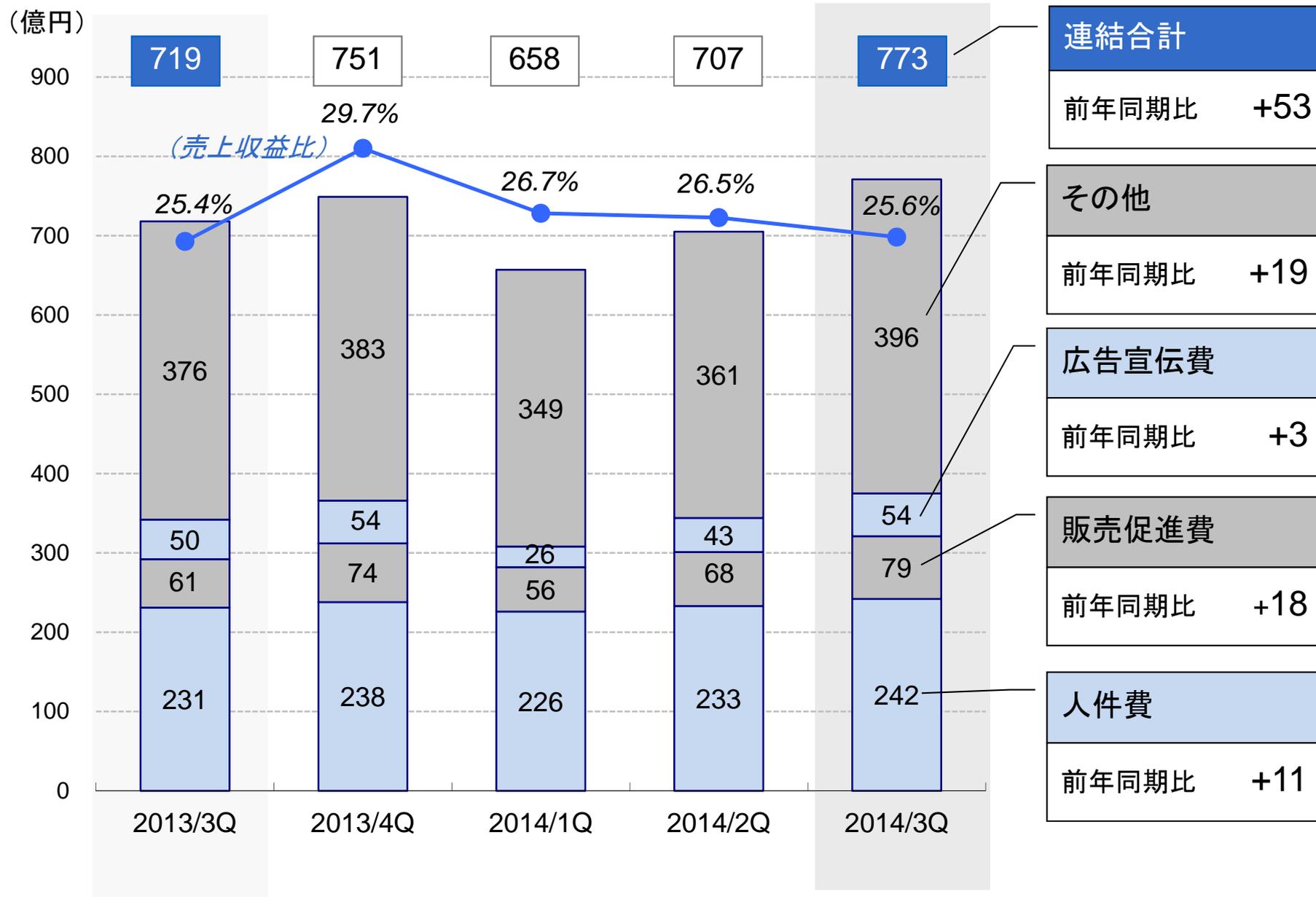
四半期売上収益比較 ▶情報関連機器セグメント



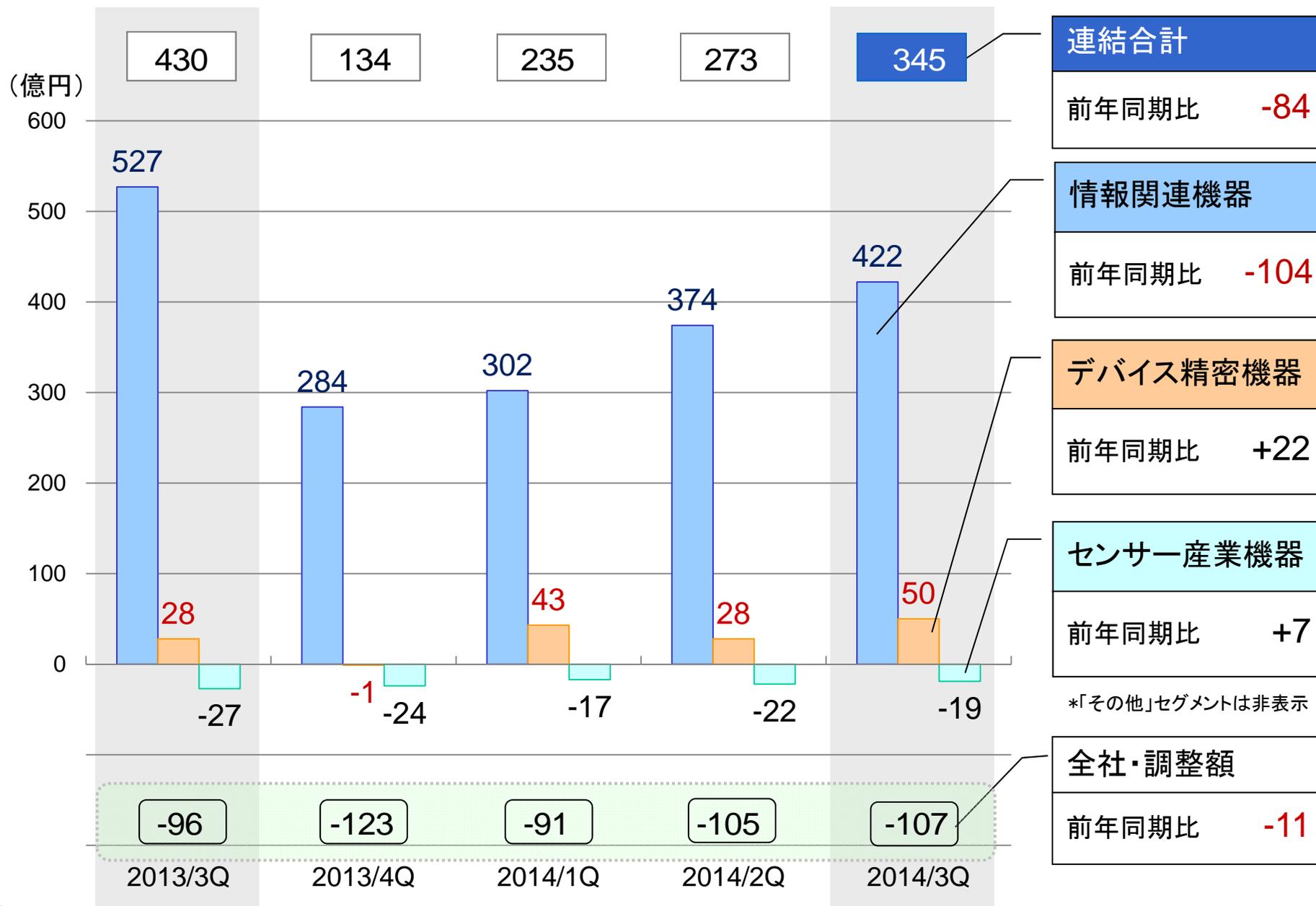
四半期売上収益比較 ▶ デバイス精密機器セグメント



四半期販売費及び一般管理費推移

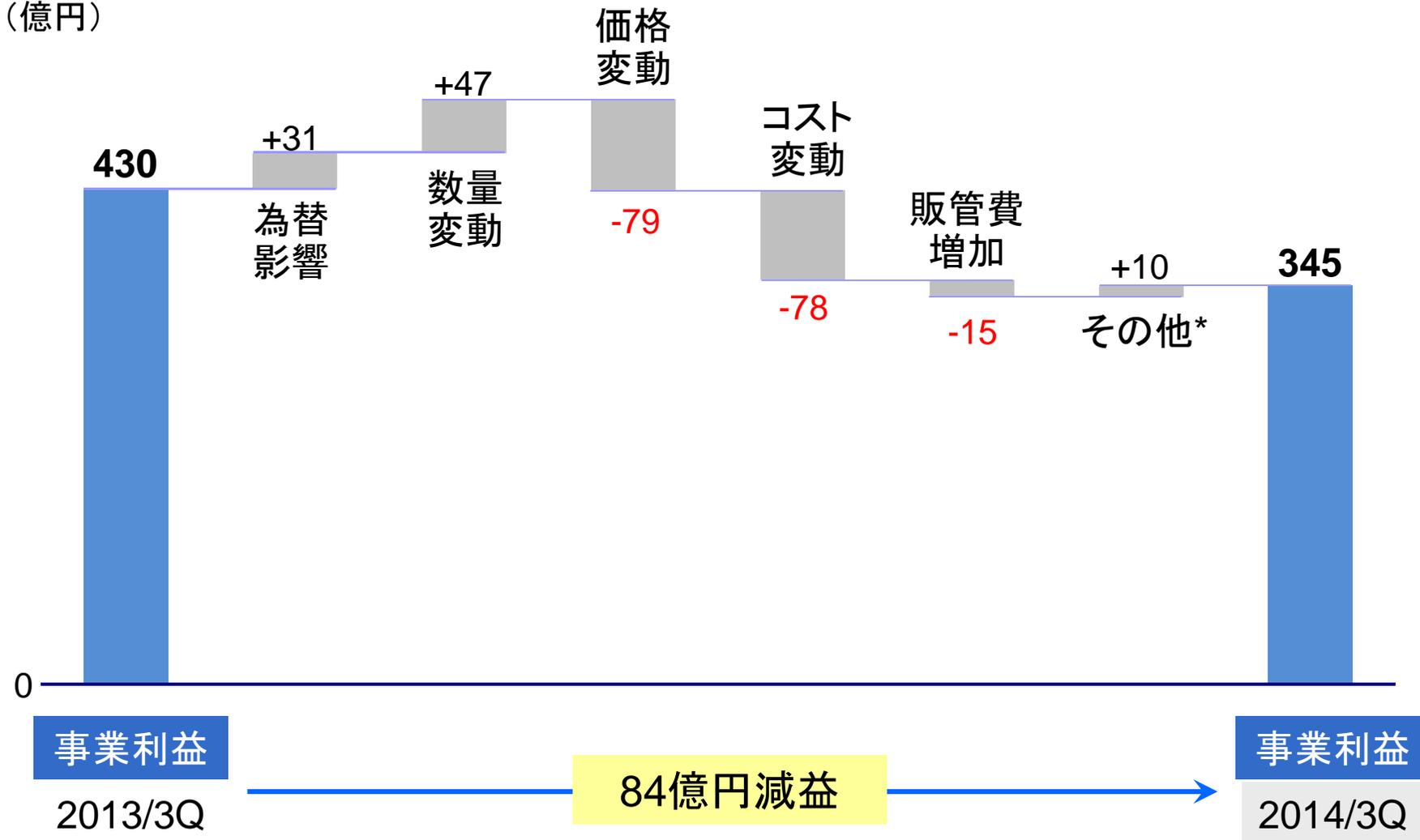


四半期事業利益推移 ▶ 事業セグメント別



事業利益増減要因分析

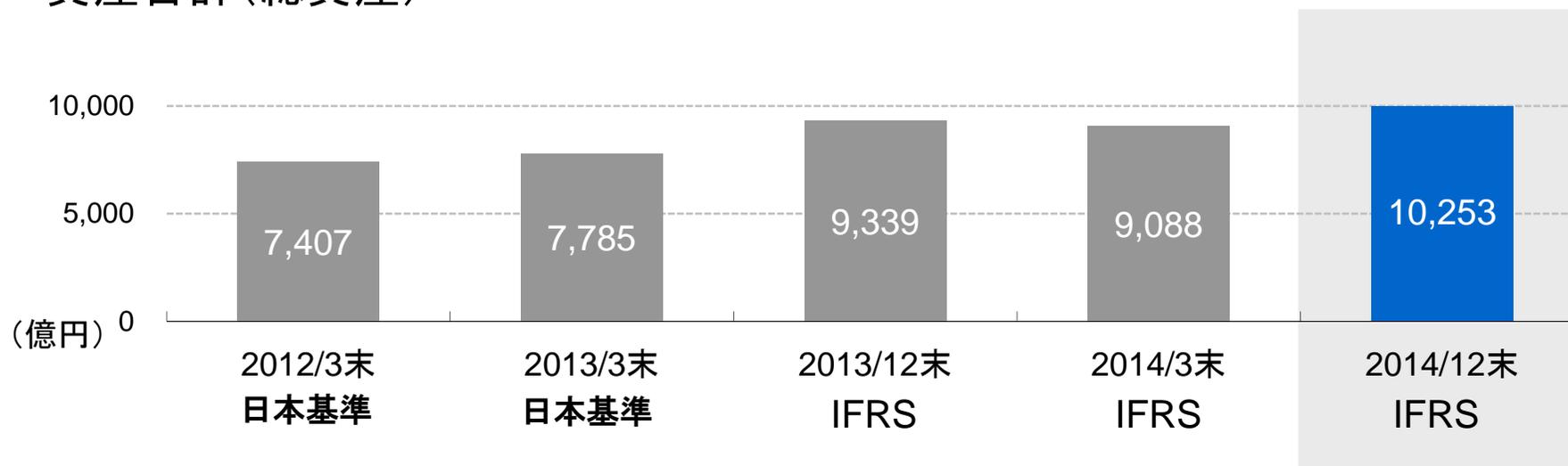
(億円)



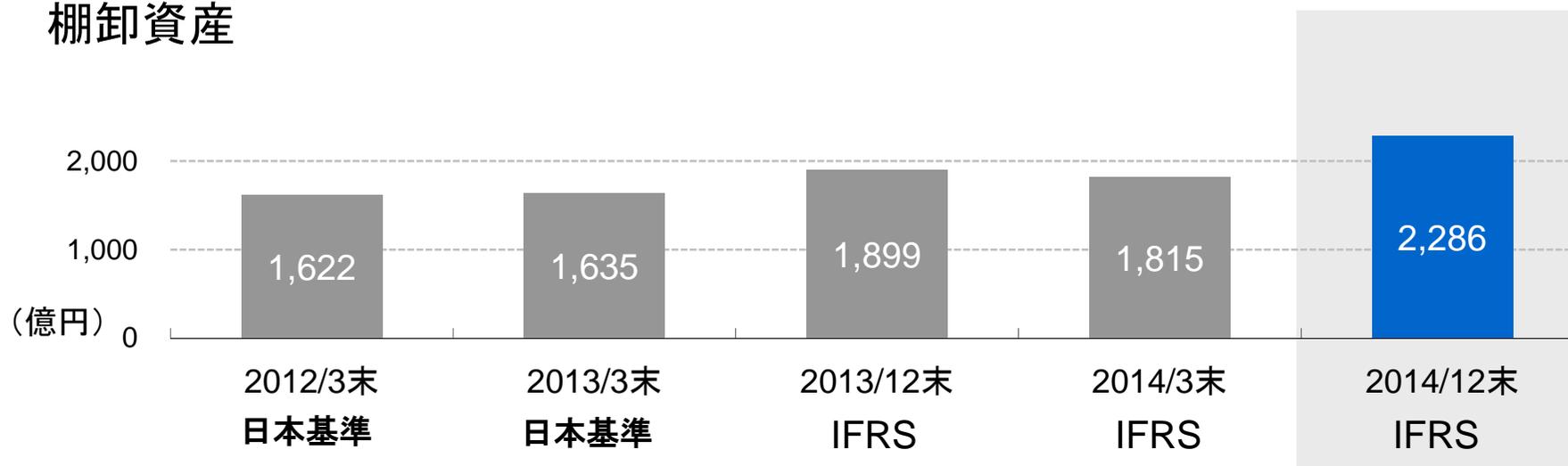
*: 全社費用セグメント及び各セグメントにおいて類似商品同士の比較に適さない商品・事業の増減の総計

財政状態計算書主要項目推移

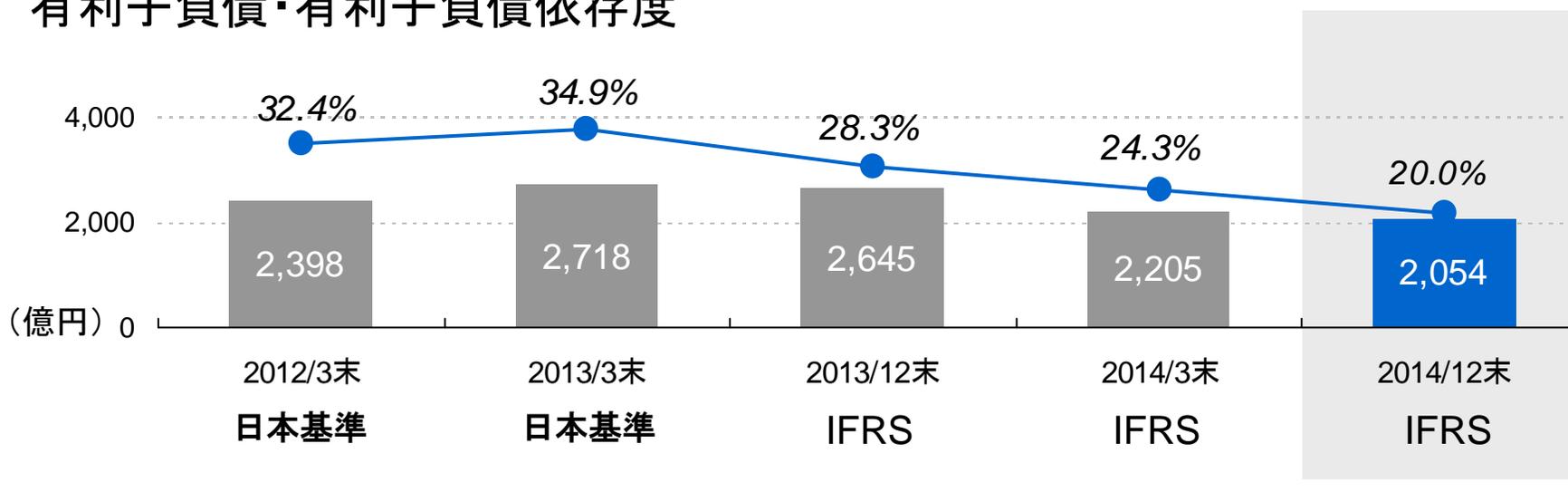
資産合計(総資産)



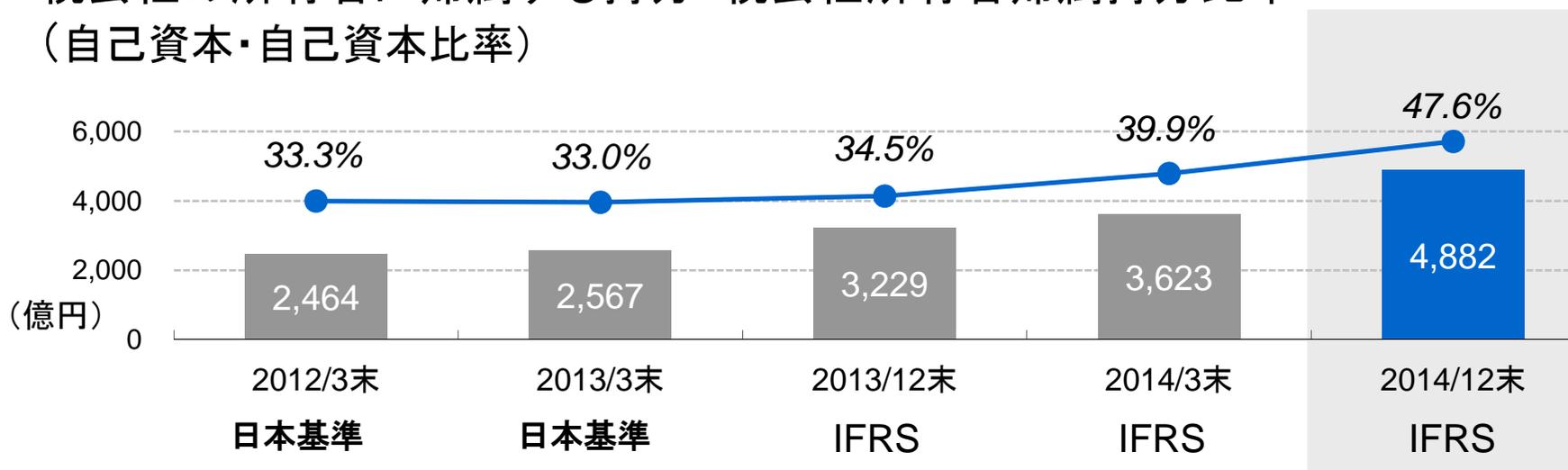
棚卸資産



有利子負債・有利子負債依存度



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率 (自己資本・自己資本比率)



*有利子負債:リース負債を含む

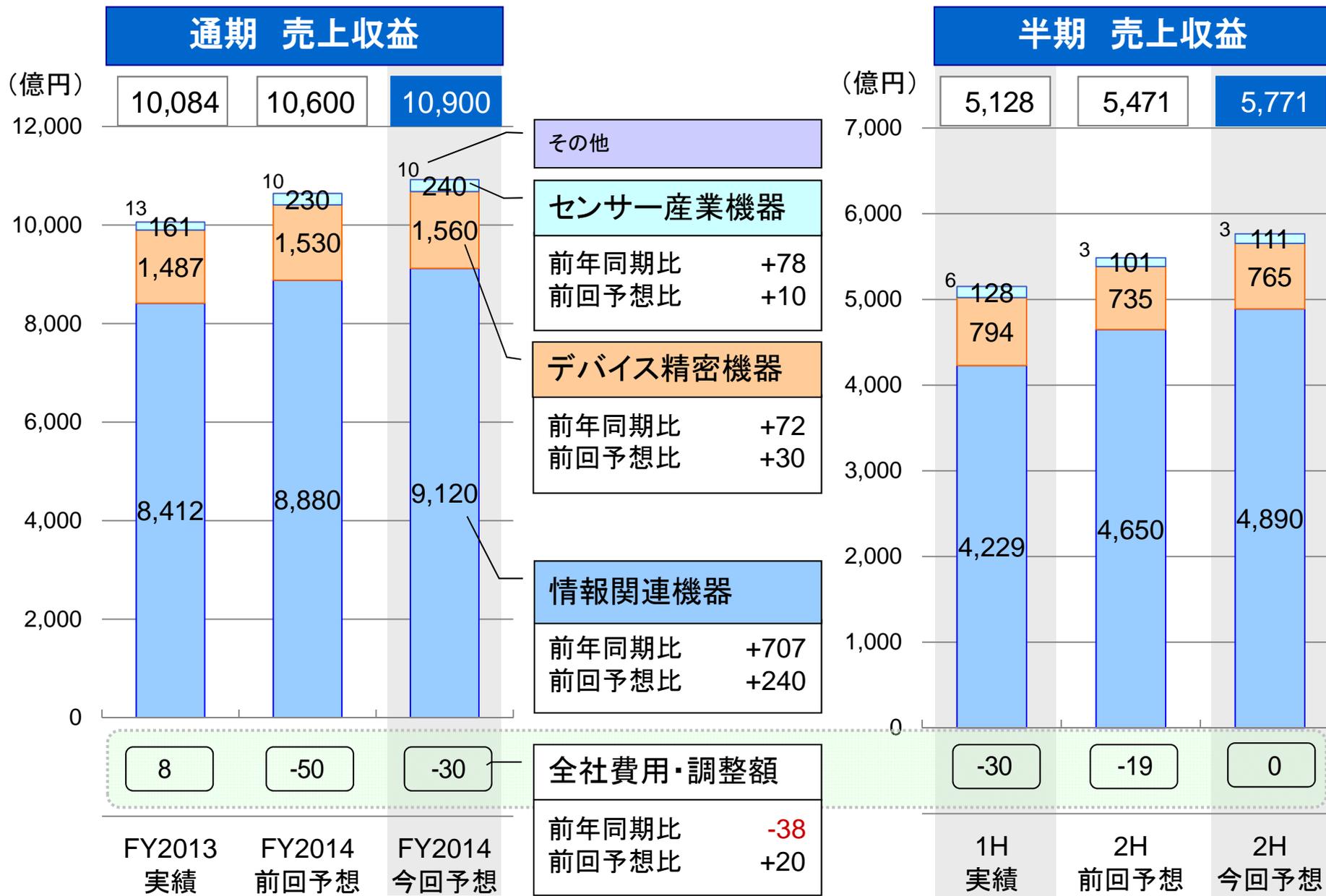
1) 2014年度 第3四半期決算

2) 2014年度 業績予想

2014年度業績予想

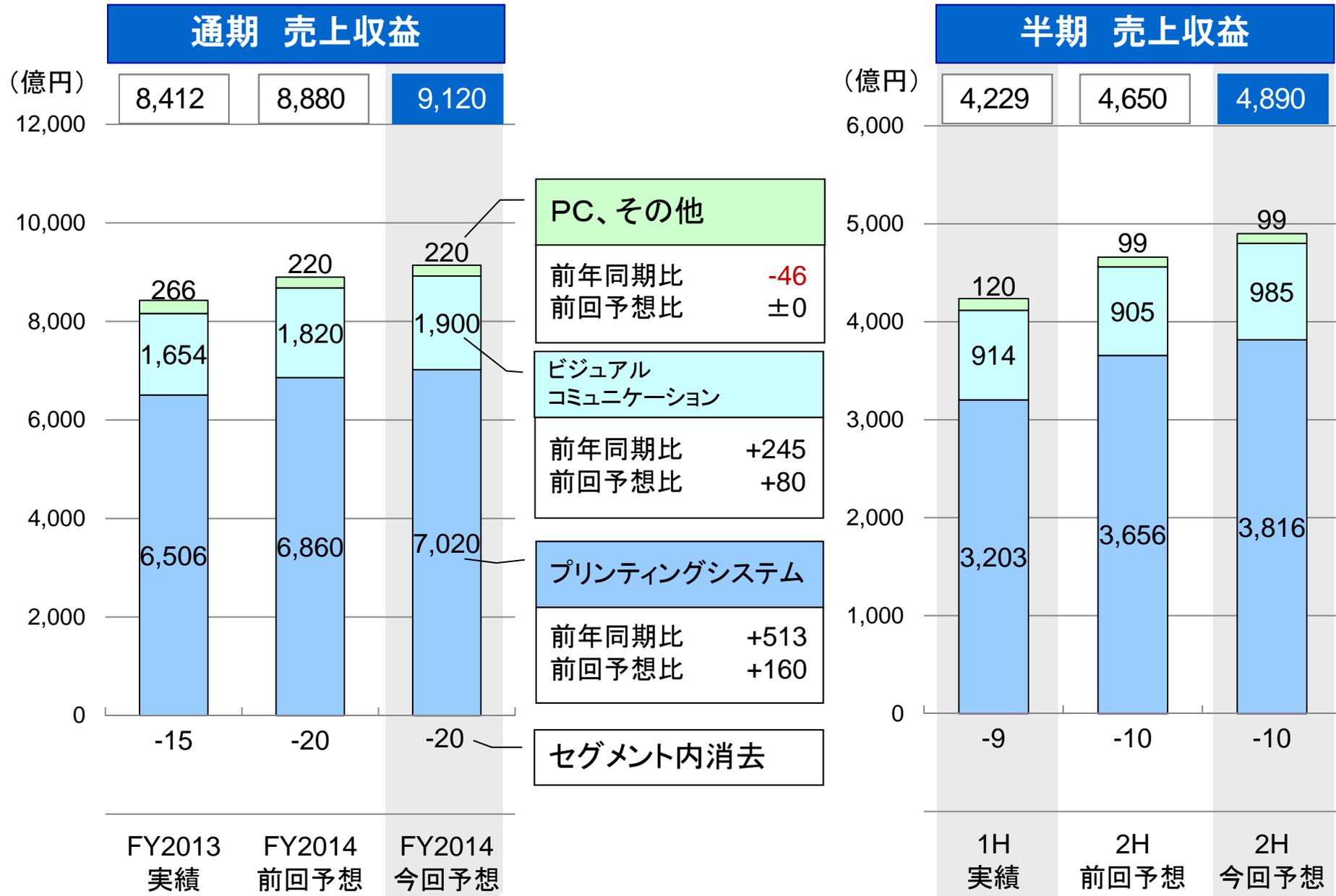
	2013年度		2014年度				前期 実績比	前回 予想比	
	実績	%	10/31予想	%	今回予想	%			
(億円)									
売上収益	10,084	-	10,600	-	10,900	-	+815 +8.1%	+300 +2.8%	
事業利益	900	8.9%	1,050	9.9%	1,050	9.6%	+149 +16.6%	+0 +0.0%	
営業利益	795	7.9%	1,320	12.5%	1,320	12.1%	+524 +65.9%	+0 +0.0%	
税引前利益	779	7.7%	1,320	12.5%	1,320	12.1%	+540 +69.3%	+0 +0.0%	
当期利益	844	8.4%	1,110	10.5%	1,110	10.2%	+265 +31.5%	+0 +0.0%	
EPS	472.03 円		620.50 円		620.50 円		今回予想 4Q為替レート前提 USD: 115.00円 EUR: 135.00円		
換算 レート	USD	100.23 円	102.00 円		109.00 円				
	EUR	134.37 円	137.00 円		139.00 円				
為替感応度(1円円安の年間影響額)									
							売上収益	事業利益	
							USD	+約38億円	+約3億円
							EUR	+約12億円	+約8億円

2014年度業績予想(売上収益) ▶ 事業セグメント別



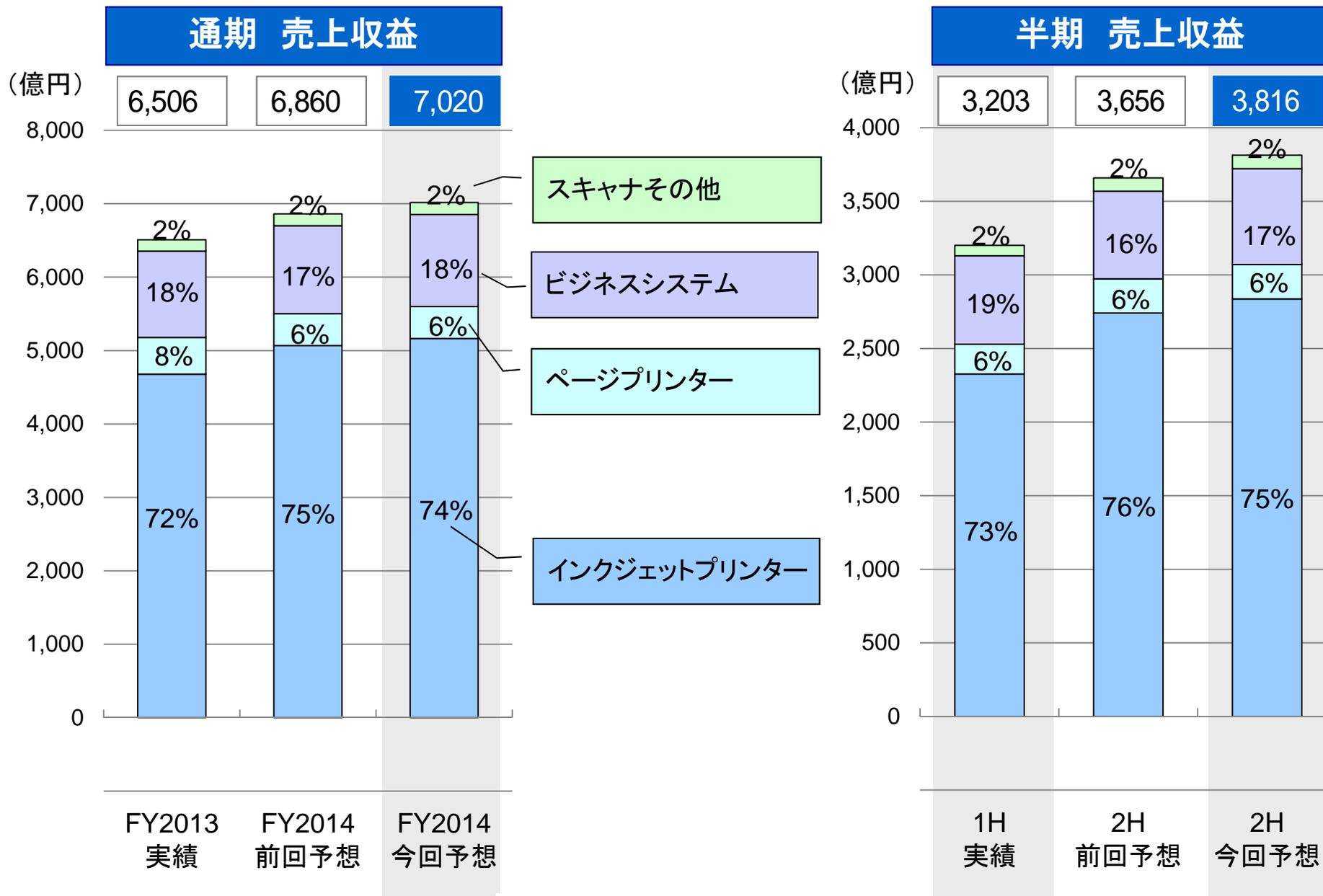
事業別売上収益予想

▶情報関連機器セグメント



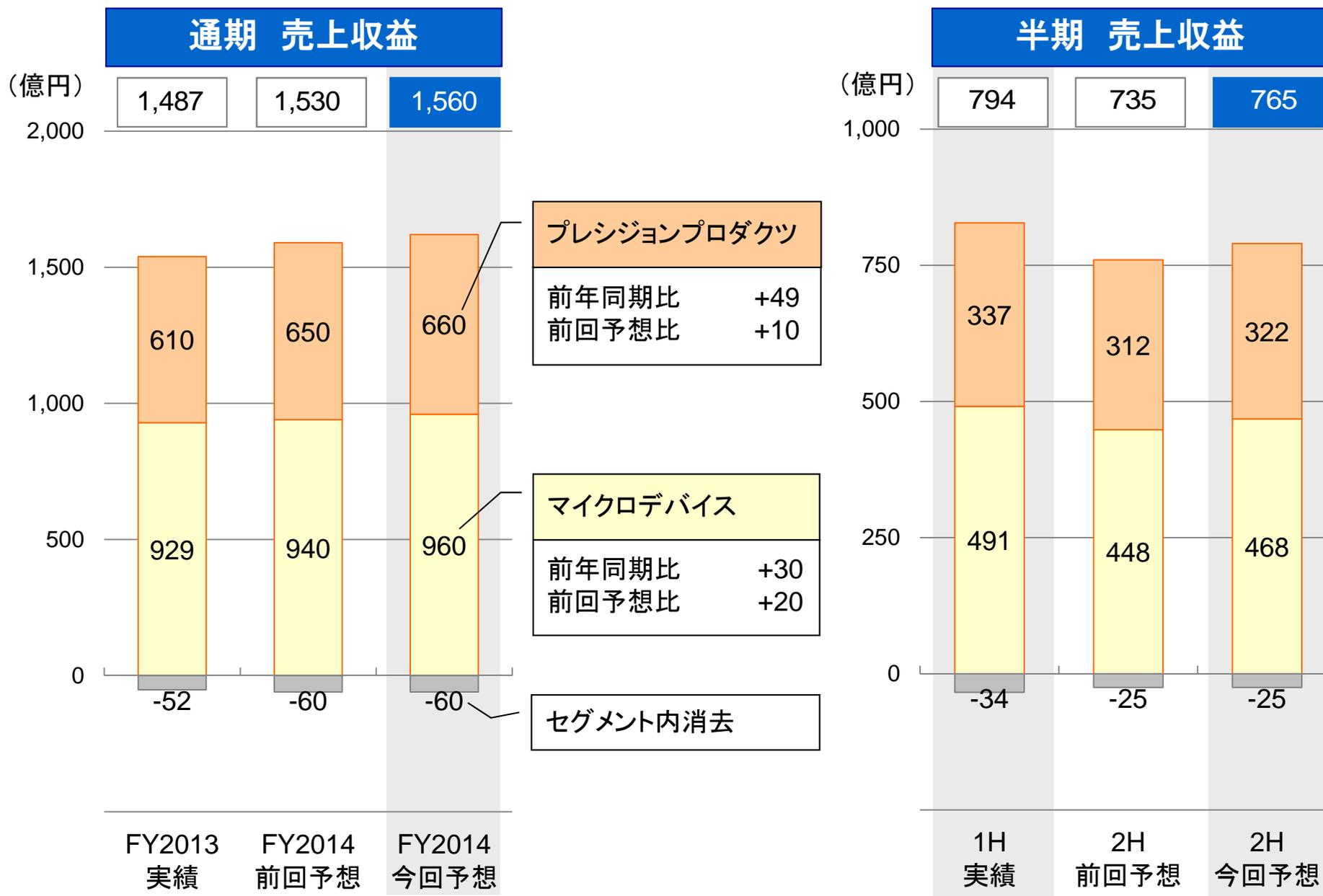
事業別売上収益予想

▶プリンティングシステム事業



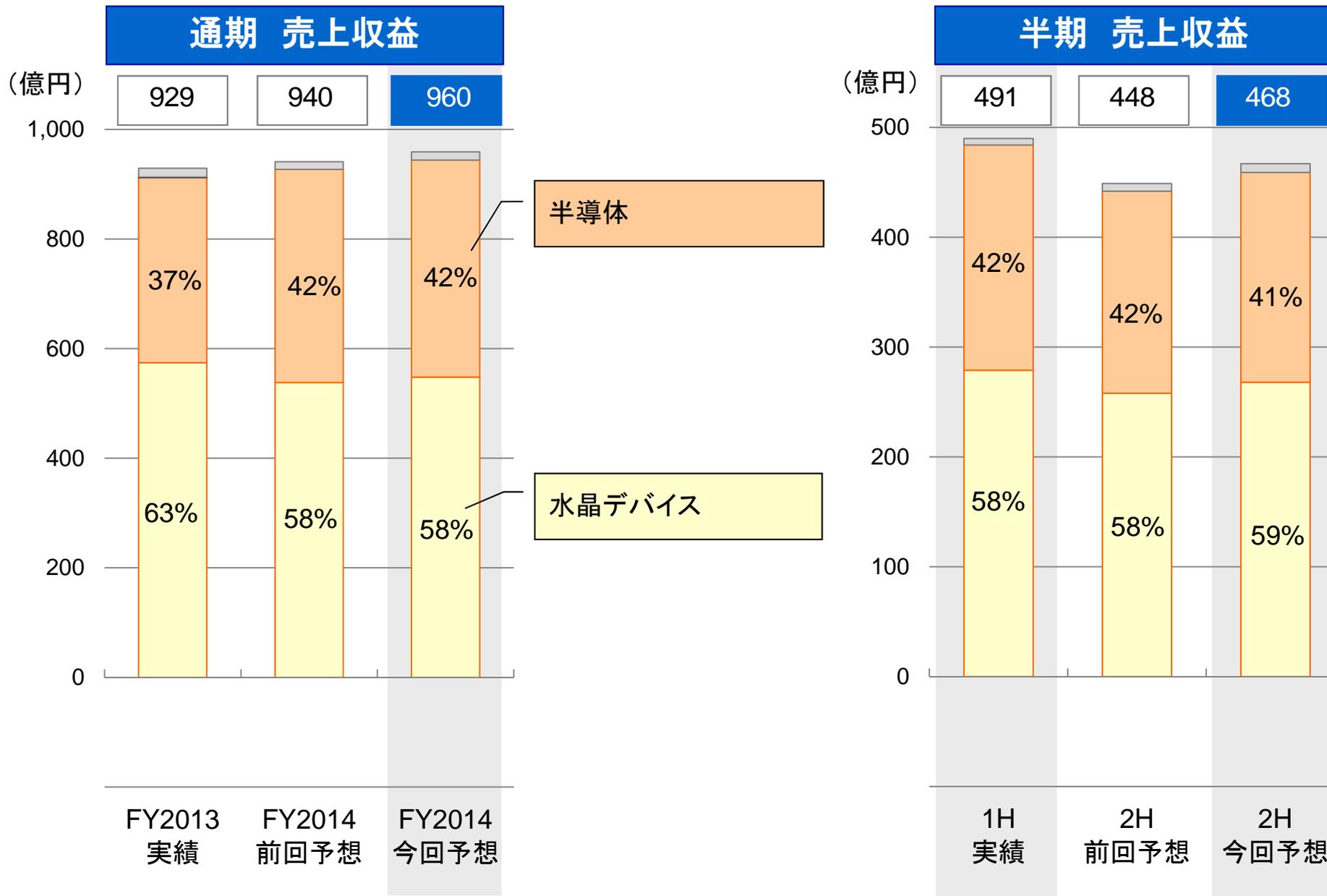
事業別売上収益予想

▶ デバイス精密機器セグメント



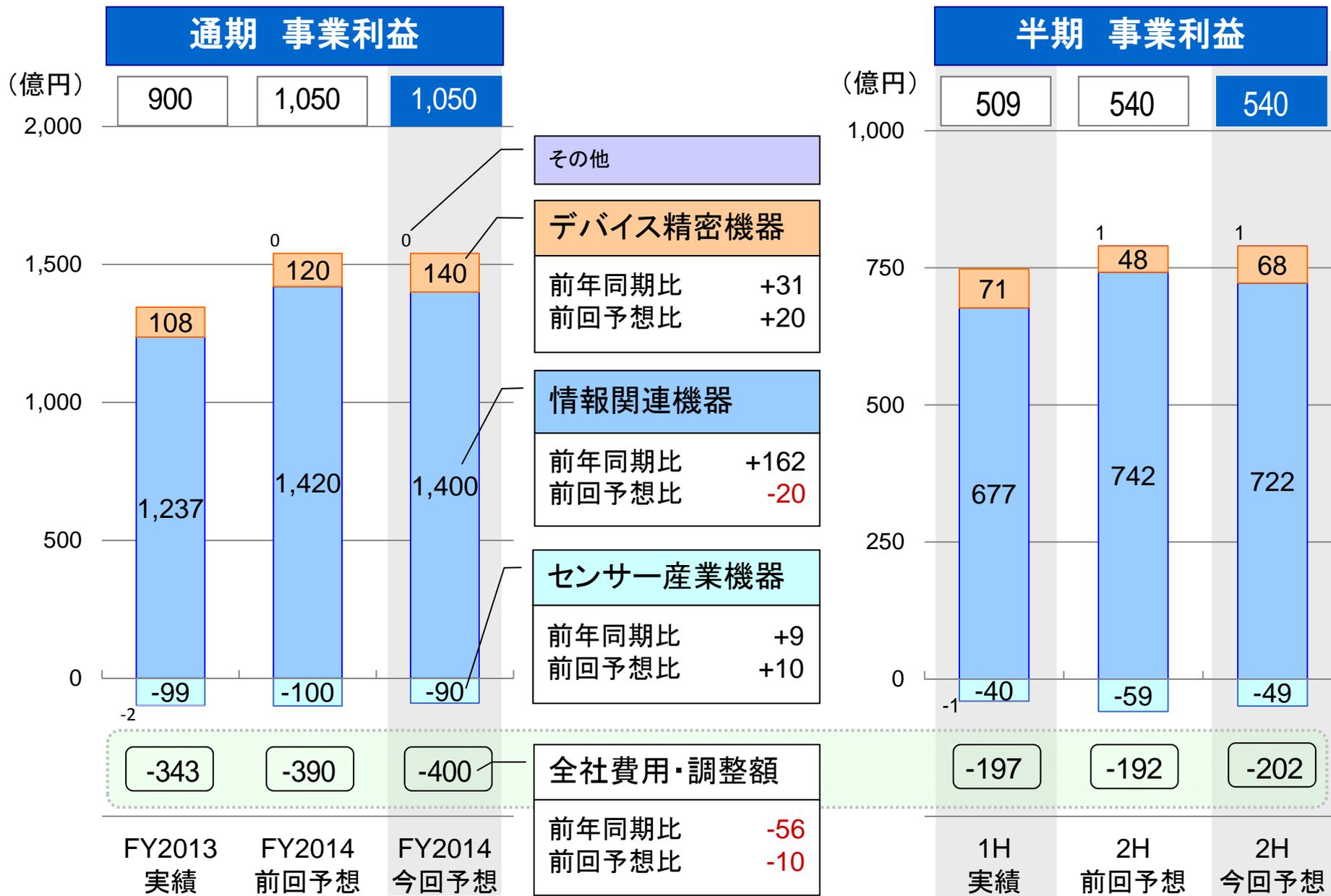
事業別売上収益予想

▶ マイクロデバイス事業

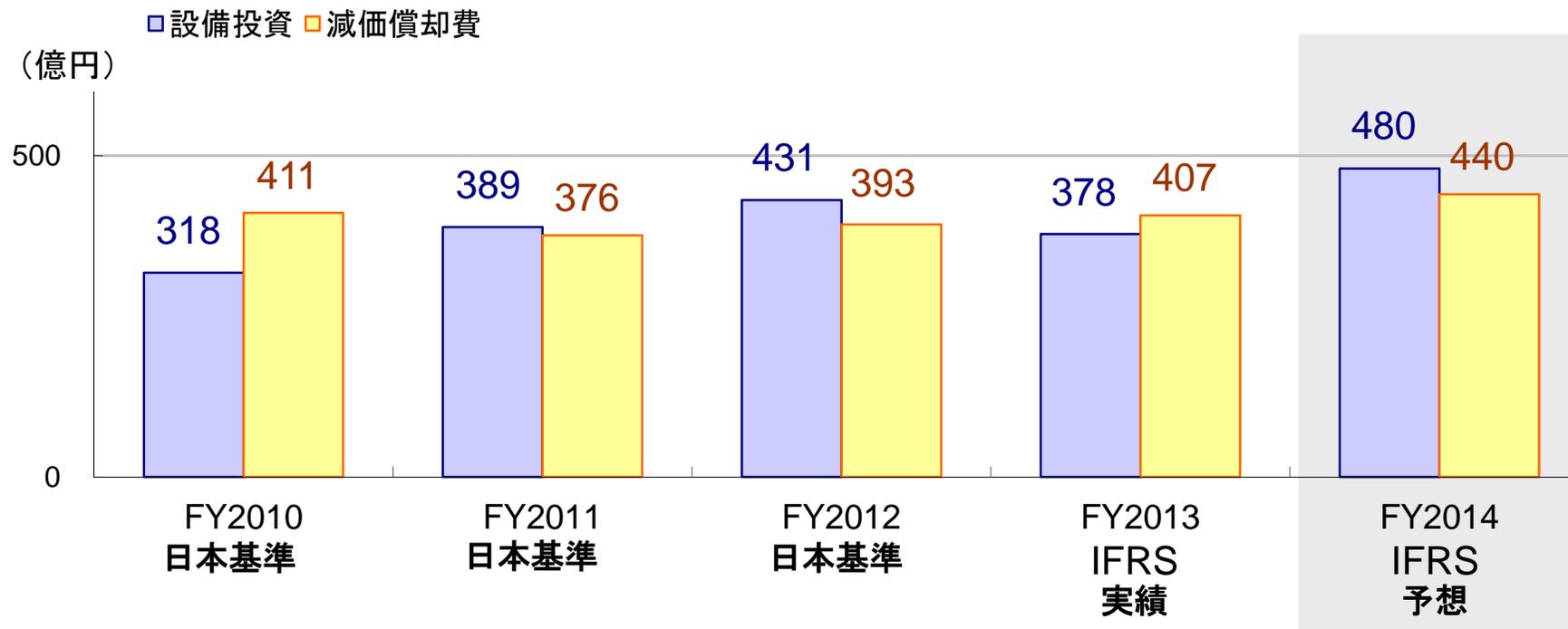


2014年度業績予想(事業利益)

▶事業セグメント別

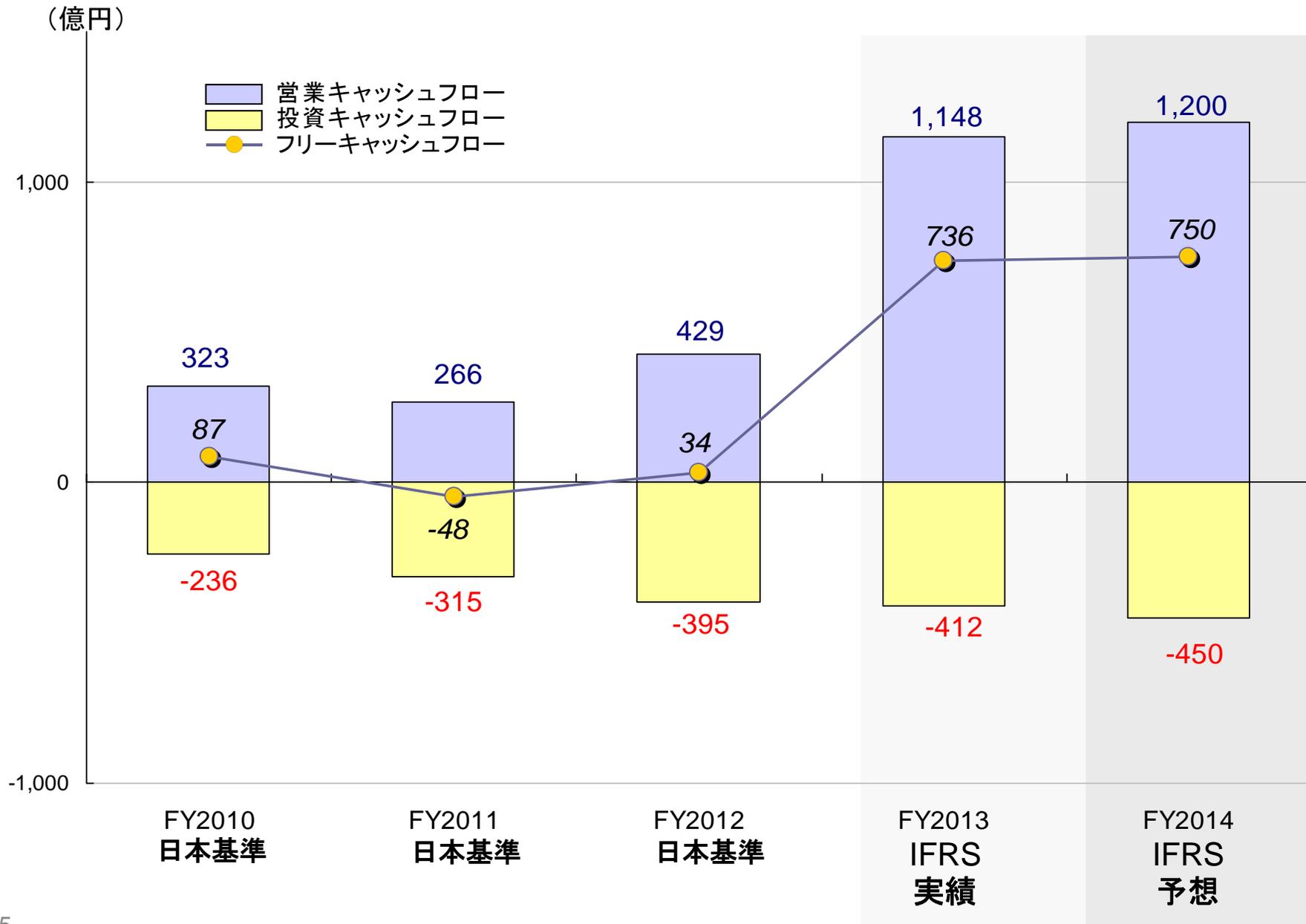


設備投資・減価償却費予想

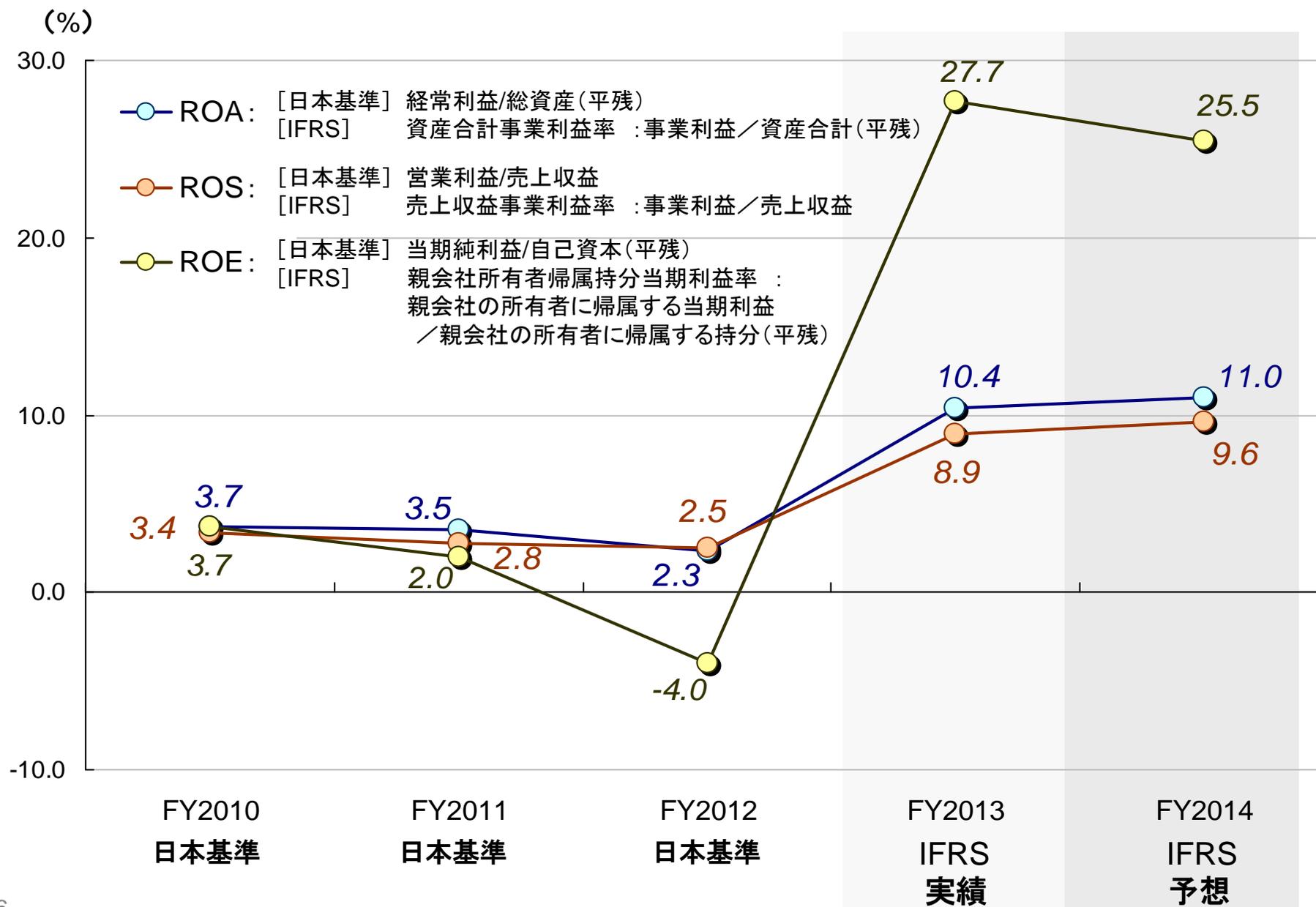


<セグメント別内訳>	FY2013実績		FY2014予想	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
情報関連機器	268	273	320	310
デバイス精密機器	80	76	90	80
センサー産業機器	8	7	20	10
その他・全社費用	20	49	50	40

フリーキャッシュフロー予想



主な経営指標の推移



配当予想の修正

狙い) 連結配当性向30%(特殊要因を除いた利益※ベース)の実現
年間配当予想 115円 (第2四半期末実績 35円/期末予想 80円)

<参考>

前回予想 年間配当 70円 (第2四半期末実績 35円/期末予想 35円)

前期実績 年間配当 50円 (第2四半期末実績 13円/期末実績 37円)

※当社の利益管理の基軸である事業利益から税金等として法定実効税率相当額を控除した金額を、当期利益から特殊要因を除いた利益と見なす。

株式分割

狙い) 株式の流動性を高め、投資しやすい環境を整備
普通株式1株につき2株の割合をもって分割

基準日 2015年3月31日 効力発生日 2015年4月1日

EPSON
EXCEED YOUR VISION